

Chiba Weekly Report

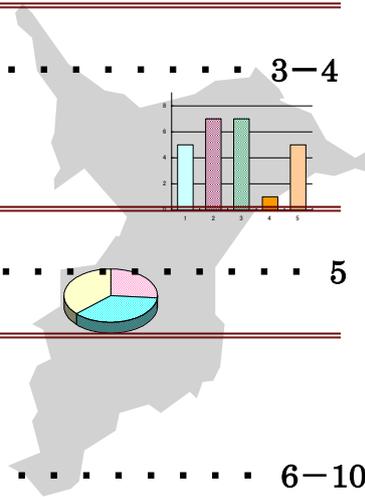
2021 — 第40週 — 2021/10/4～2021/10/10

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

レジオネラ症、梅毒



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2021年 第40週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	40週	39週	38週	37週	36週
小児科	小児科定点医療機関数			131	130	130	129	131
	RSウイルス感染症			0.09 12	0.08 11	0.14 18	0.24 31	0.54 71
	咽頭結膜熱			0.05 7	0.03 4	0.04 5	0.04 5	0.05 6
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.44 58	0.38 49	0.35 45	0.29 37	0.30 39
	感染性胃腸炎		市原(3.0)、印旛(2.8)、 松戸(1.9)	1.43 187	1.50 195	1.20 156	1.40 180	1.54 202
	水痘			0.13 17	0.11 14	0.06 8	0.10 13	0.07 9
	手足口病			0.13 17	0.13 17	0.08 11	0.09 12	0.12 16
	伝染性紅斑			0.02 3	0.00 0	0.01 1	0.01 1	0.00 0
	突発性発しん			0.32 42	0.25 32	0.35 45	0.40 52	0.40 52
	ヘルパンギーナ		海匝(1.3)	0.13 17	0.17 22	0.18 23	0.30 39	0.31 41
	流行性耳下腺炎			0.02 2	0.03 4	0.04 5	0.05 7	0.06 8
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			208	208	207	206
インフルエンザ				0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	33	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		野田(1.0)	0.21 7	0.15 5	0.15 5	0.12 4	0.09 3
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.22 2
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

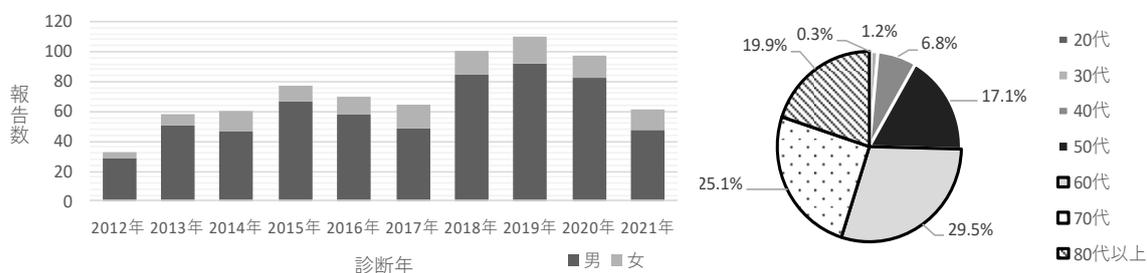
《レジオネラ症》

2021年9月1日に市原保健所管内より本年1例目となるレジオネラ症死亡事例が発生した。患者は70代男性で、感染経路は不明である。

2012年から2021年第40週までのレジオネラ症患者累計報告数は732例となった。性別では男性が608例（83%）、女性が124例（17%）であり、男性が多い。年代別では、60代が216例（29.5%）と最も多く、70代が184例（25.1%）と続き、60代以上が全体の75%を占めた。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、県内では一部の感染症に著しい減少が認められているが、本症については散発的に患者発生が続いており、引き続き注意が必要である（図1）。

図1：2012年から2021年第40週までのレジオネラ症患者報告数及び年代別割合（N=732）



原因病原体は、土壌や水など自然環境にひろく存在するレジオネラ属菌である。特に高齢者、新生児、大酒家、喫煙者、透析患者、移植患者や免疫機能低下者は、罹患すると肺炎を起こして重症化するリスクが高いとされている¹⁾。代表的な感染経路は、レジオネラ属菌に汚染された水や湯のエアロゾル（細かい霧やしぼき）を吸い込むことによる水系感染と土ぼこりなどを吸い込むことによる粉塵感染である^{2)、3)}。

エアロゾルを発生しうるものとしては、冷却塔や気泡発生装置（ジャグジー）があるが、家庭における感染が疑われる事例もある。洗車、野菜への水噴霧、土や腐葉土を使用する園芸作業などレジオネラ属菌を吸い込む可能性がある作業時にはマスクの着用が予防に有効である^{2)、3)}。また、加熱を伴わない加湿器（特に超音波式の加湿器）はタンクの水をつぎ足さず、毎日交換する、バイオフィーム（ぬめり）が発生しないようこまめに洗浄・消毒する、乾燥させる時間を作るなどの管理が重要である。

《梅毒》

2021年第40週に県内の医療機関から梅毒の報告が6例あった。累計報告数は167例となり、近年で最も多かった2018年の164例を超えて、過去10年間で最多となった（図2）。性別では男性109例（65.3%）、女性58例（34.7%）であった。年代別では、男性は20代28例（26%）、40代26例（24%）、30代25例（23%）の年代で多かった。女性は20代が29例（50%）と半数を占めており、30代9例（16%）、40代7例（12%）、10代5例（9%）であった。なお、2021年においては、これまでのところ先天梅毒の症例は報告されていないが、近年女性は特に20代の増加が顕著であり、先天梅毒の発生には十分注意する必要がある（図3）。

図2：2012年から2021年第40週までの県内梅毒患者報告数及び性別割合（N=1156）

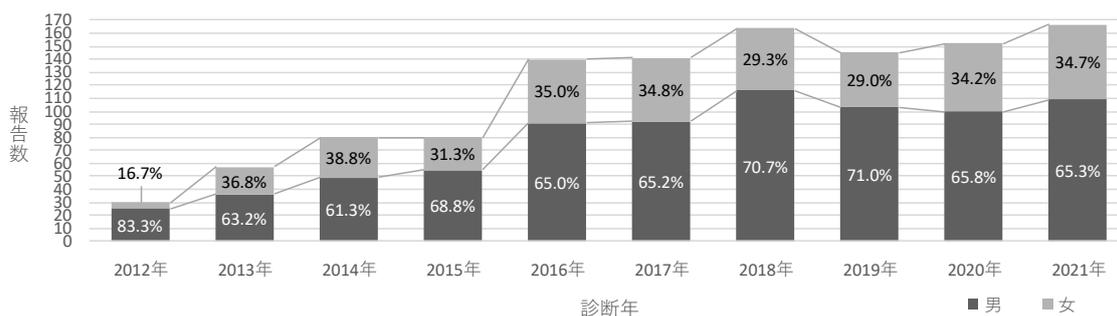
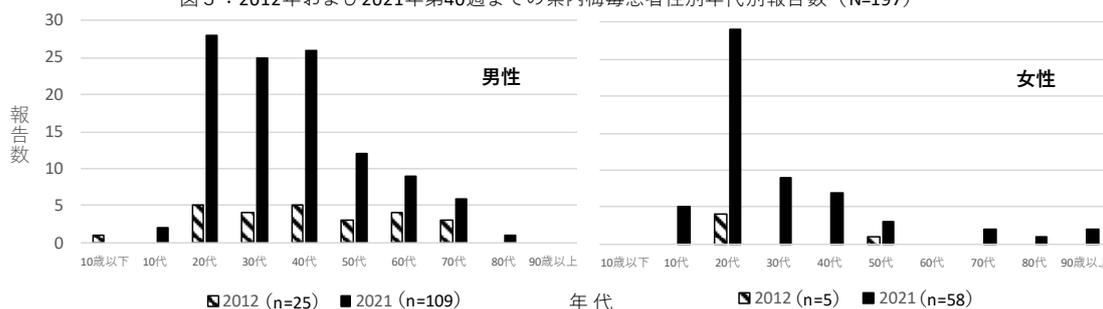


図3：2012年および2021年第40週までの県内梅毒患者性別年代別報告数（N=197）



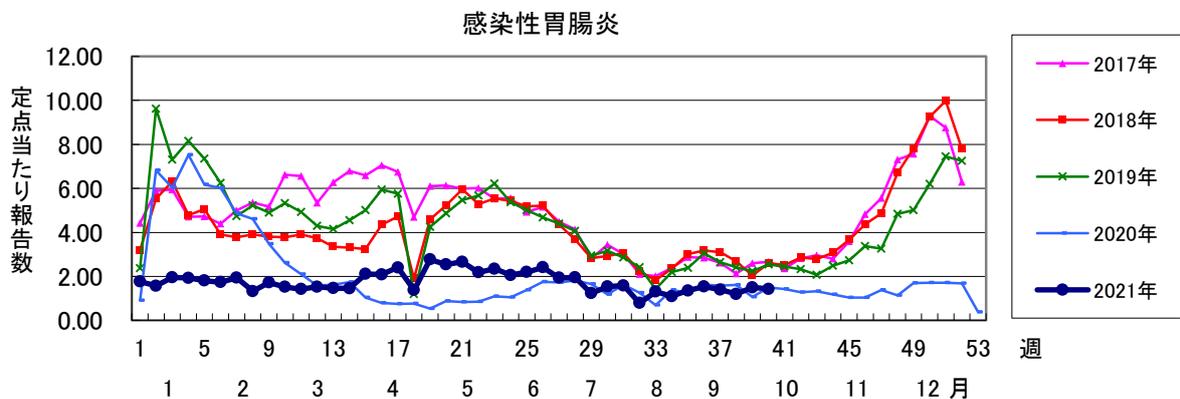
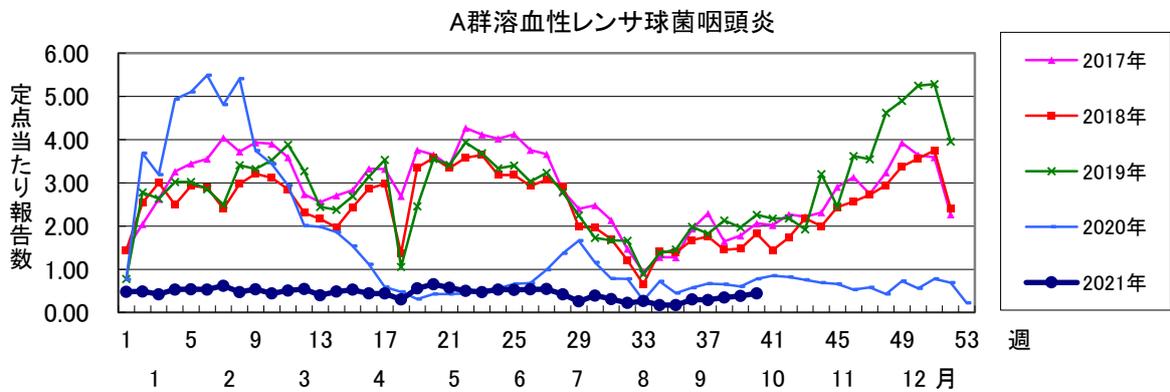
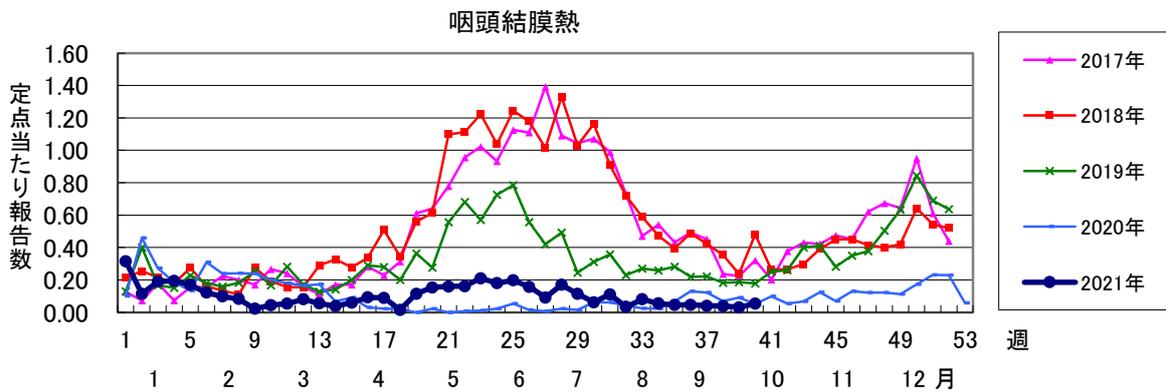
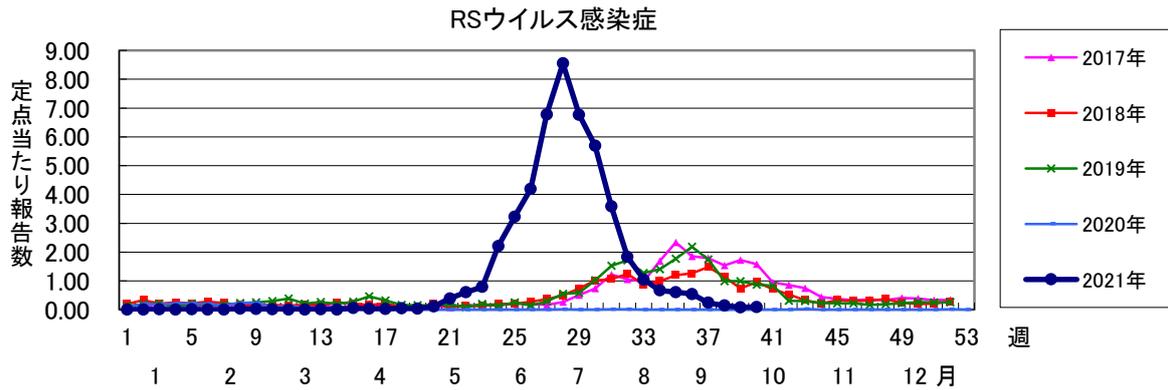
梅毒の病原体は螺旋状菌の梅毒トレポネーマである。主な感染経路は粘膜の接触を伴う性行為や疑似性行為である。梅毒は感染後3～6週間程度の潜伏期を経て、継時的に様々な臨床症状が逐次出現する。症状が軽快する時期があり、治療開始の遅れにつながるため注意が必要である⁴⁾。

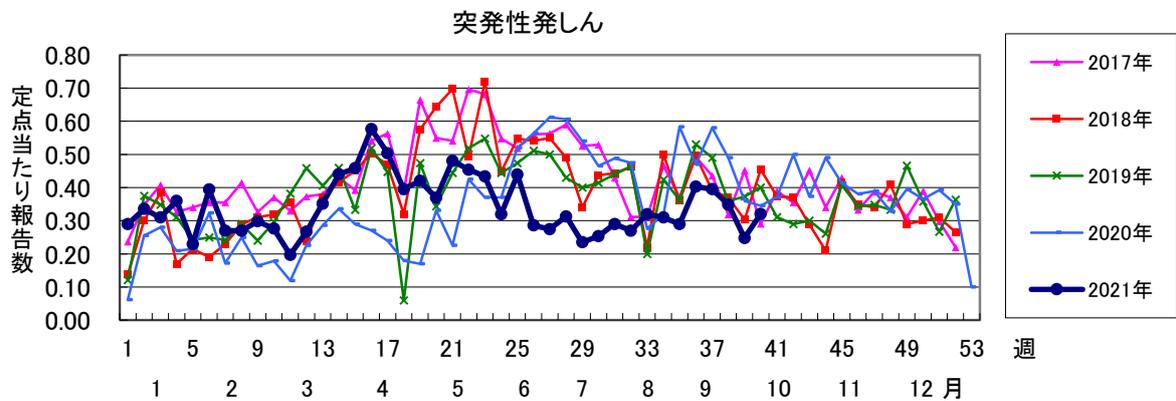
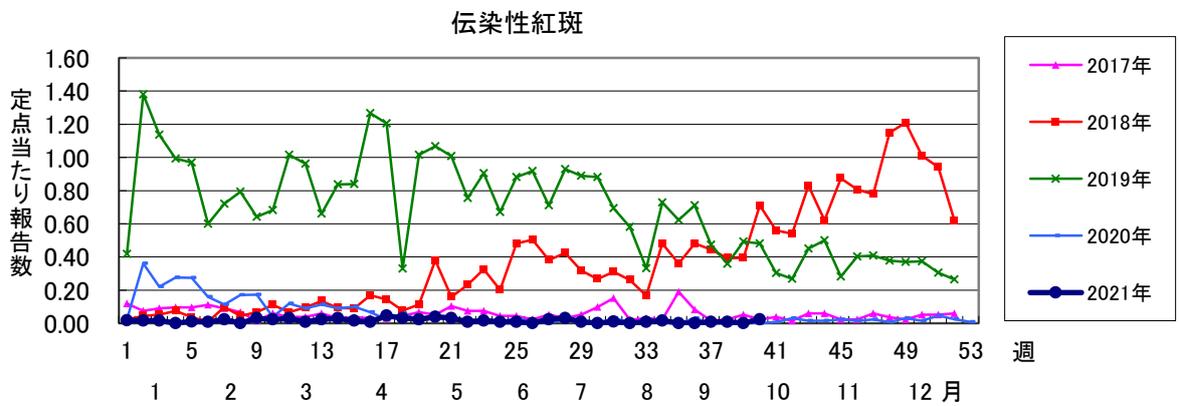
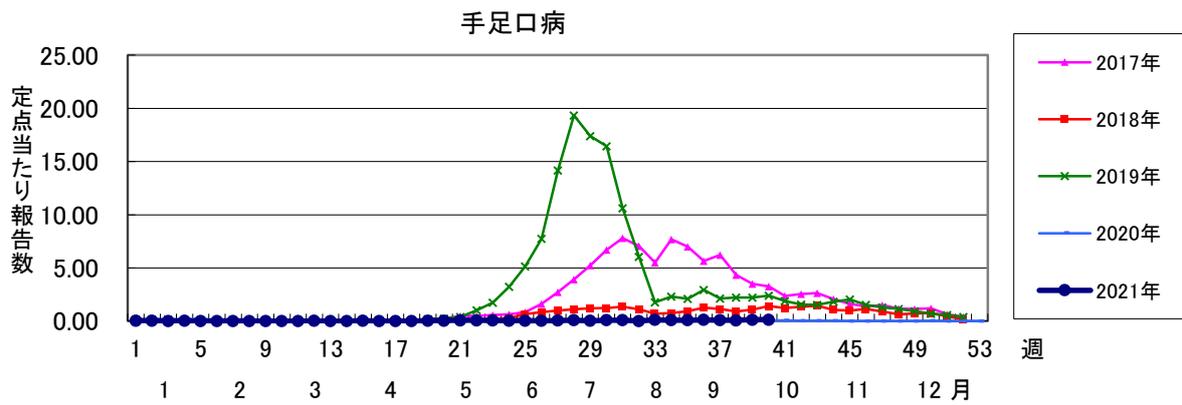
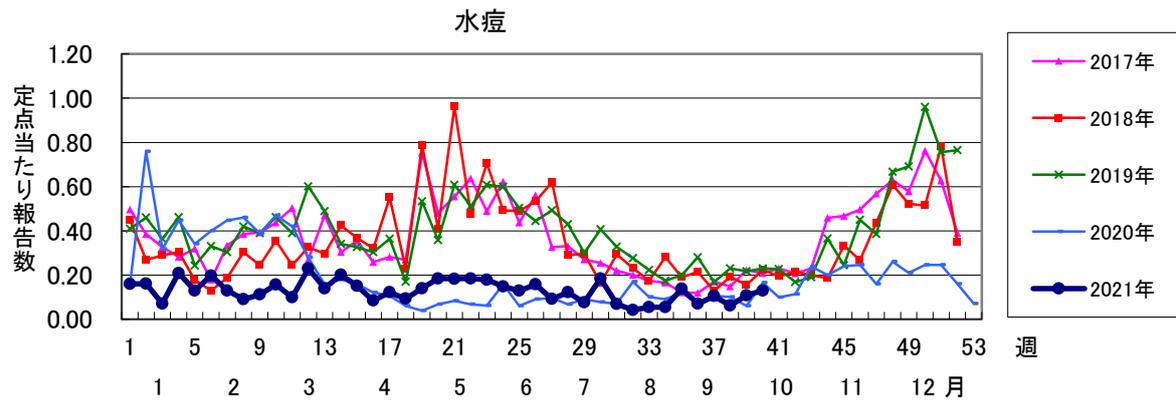
予防は菌を排出している感染者と性器や口腔、肛門を接触させる性行為や疑似性行為を避けることが基本である。

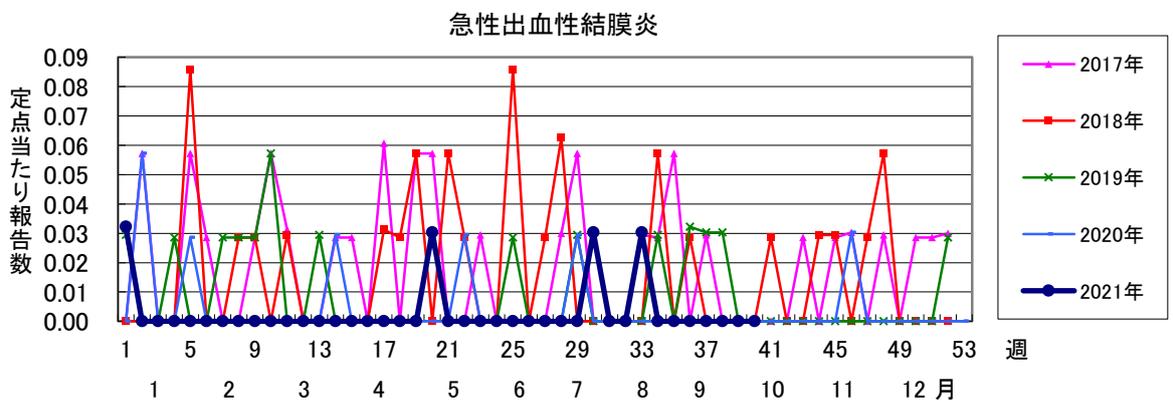
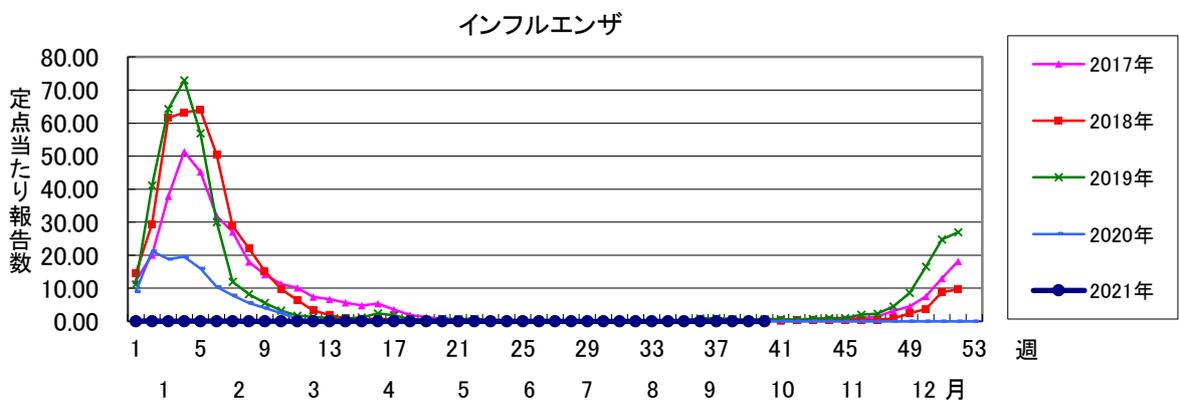
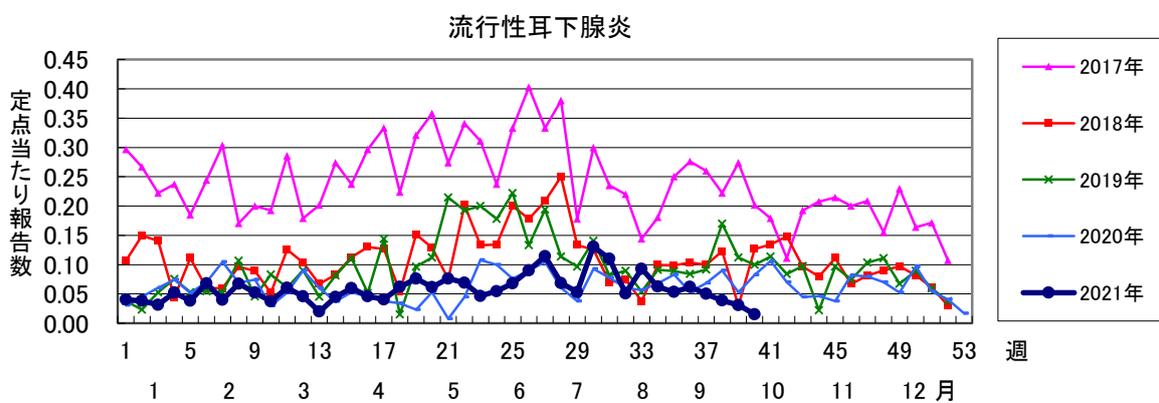
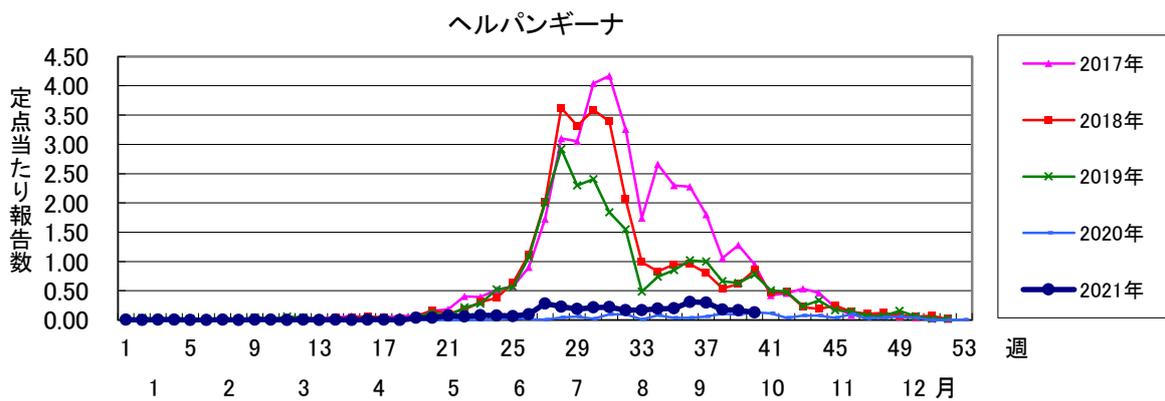
治療は早期に薬物治療を開始することが重要となる。異変を感じた場合や心配なことがある場合には早めに検査を受け、早期発見・早期治療に繋げることが重要である。県では、匿名で無料の検査を受けることができる⁵⁾。また、梅毒は再感染をする可能性があるため、パートナーも共に検査をうけることが推奨される。

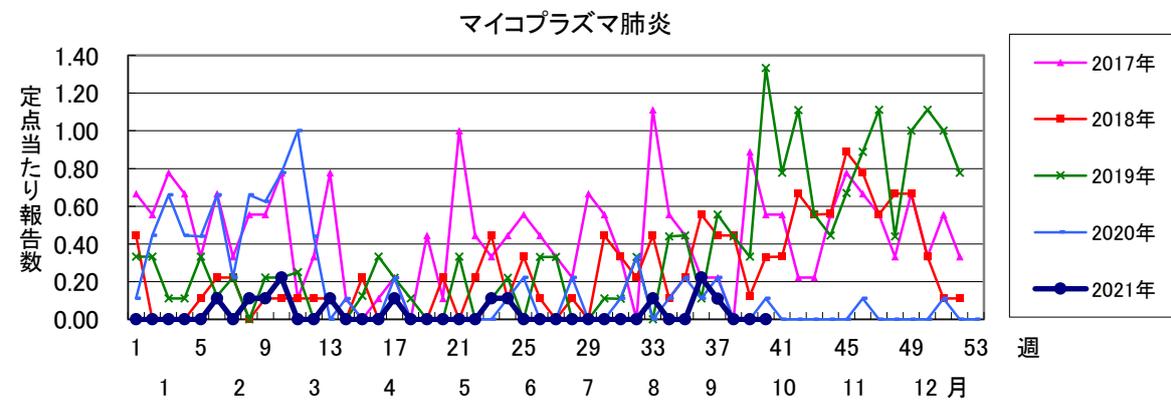
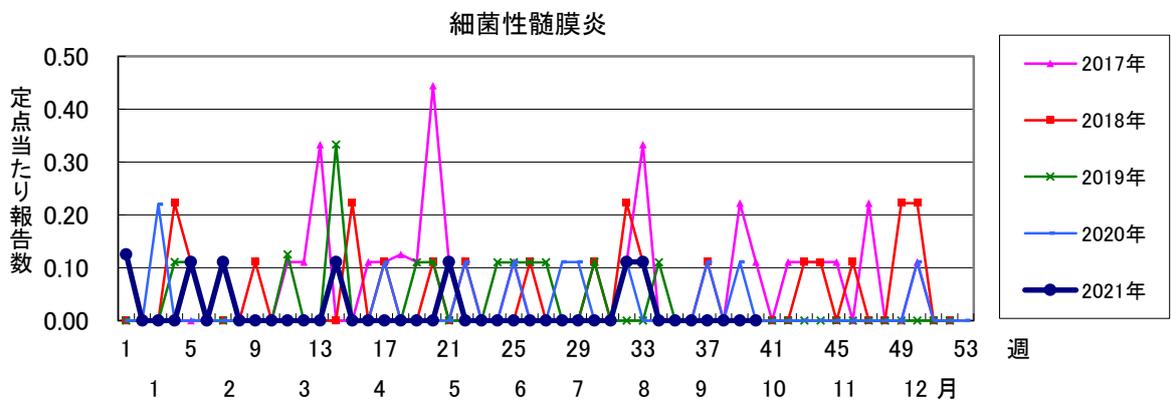
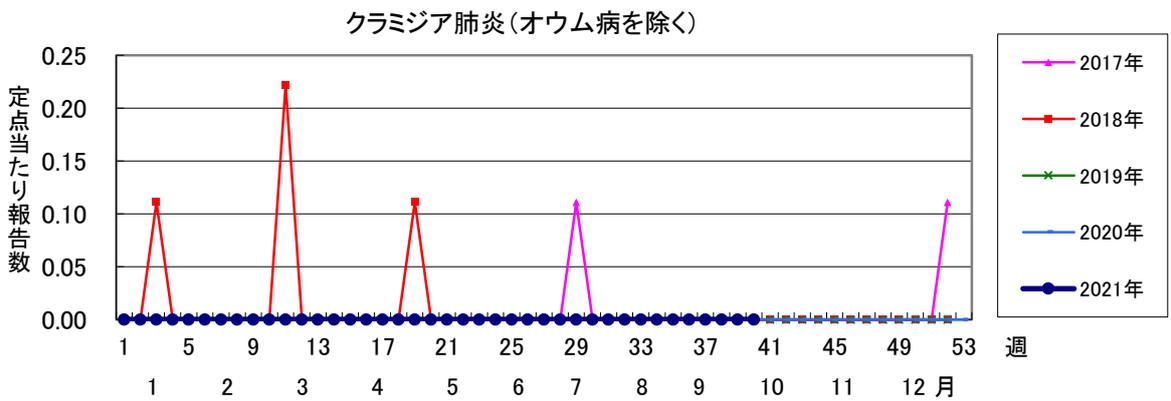
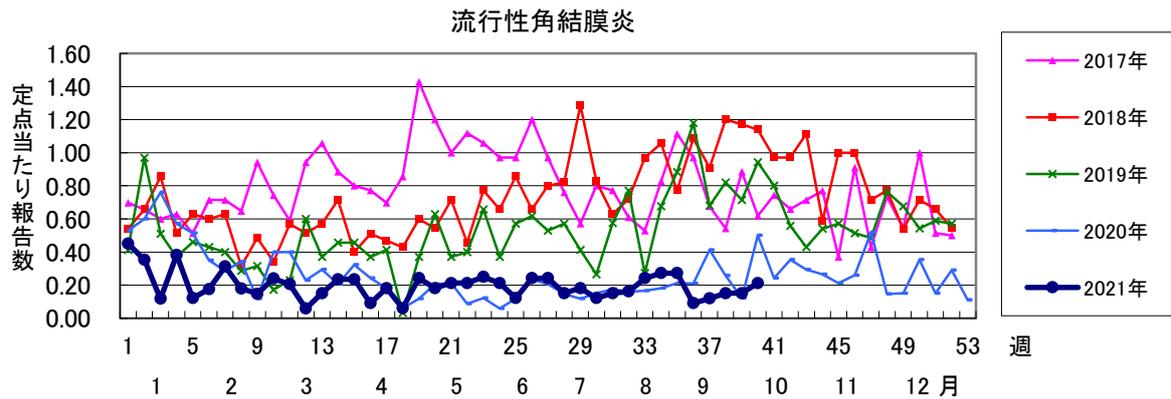
■参考

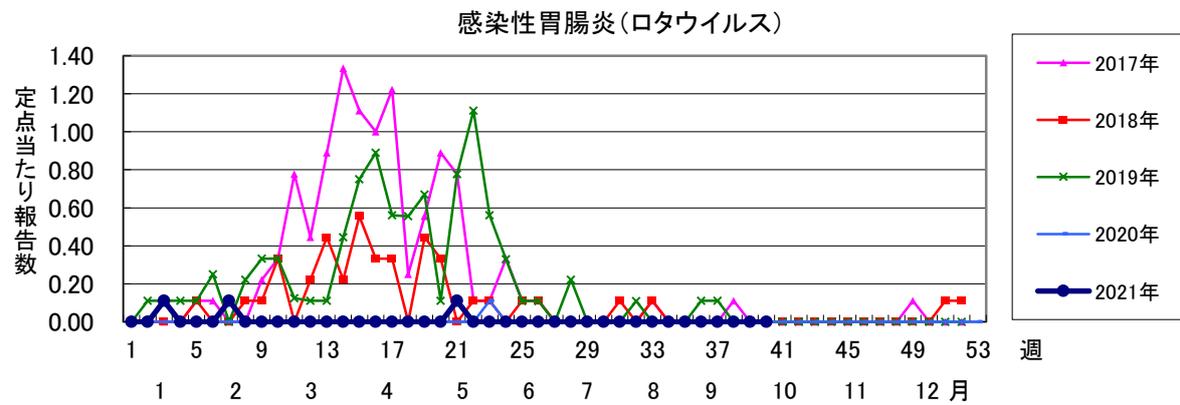
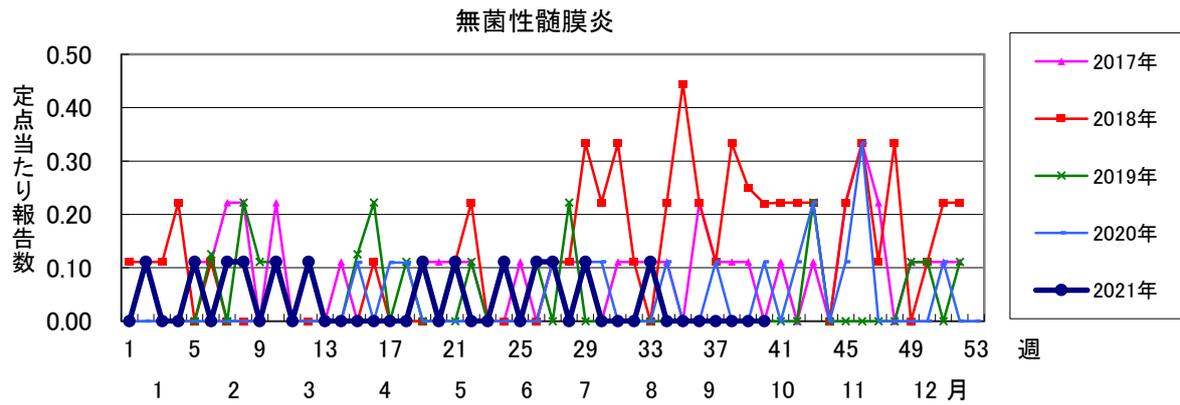
- 1) 厚生労働省：レジオネラ症
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html#Q4
- 2) 千葉県：レジオネラ症とその予防対策
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/rejionera.html>
- 3) 国立感染症研究所 感染症情報センターIASR:レジオネラ症
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/29/346/tpc346-j.html>
- 4) 国立感染症研究所：梅毒とは
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>
- 5) 千葉県：梅毒の検査情報
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/aids/soudan.html>











2021年 第40週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	8	7	131	
RSウイルス感染症	~5ヶ月 ~11ヶ月		2						2									4	
	1歳			2														2	
	2歳																		
	3歳		3															3	
	4歳		2															2	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳								1										1
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計			7	2					3									12	
咽頭結膜熱	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳		2																2
	2歳		1																1
	3歳				1	1	1												3
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳								1										1
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計			3		1	1	1		1									7	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	~5ヶ月 ~11ヶ月							1											1
	1歳				1														1
	2歳				1			1								1			3
	3歳			3				2	1										6
	4歳			3	1			2											6
	5歳				1	2		1											4
	6歳		1	1	1			3								1			7
	7歳	1		1		1				1							1		5
	8歳					1	1	1	1				1						5
	9歳			1		2													3
	10~14歳			1		3	1		1									1	7
	15~19歳			1					1				1						3
	20歳以上			2					1						1	2		1	7
合計		1	1	13	5	9	2	13	3		1		2	1	2	3	2	58	
感染性胃腸炎	~5ヶ月 ~11ヶ月			1				2	1									3	7
	1歳			3		1	2	4		3								2	15
	2歳		2	6	4	1	2	6	6									1	28
	3歳	1		3	2	1	2	3		2	1							1	16
	4歳		3	4		5		5	3									2	22
	5歳	1		2		2		1	2		1								9
	6歳		1		1		1	1	1			1					1		8
	7歳		1	1				1	5			1						3	12
	8歳				1				2										5
	9歳			2		1	1	2											6
	10~14歳		1	3		1	1		4									1	10
	15~19歳		2	3	2	3	1	1	4			1							18
	20歳以上		3	1	1		1		8	1		2	1	3		1	7		29
合計		2	14	30	10	15	8	23	45	1	6	6	1	3		2	21	187	

2021年 第40週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	8	7	131	
水痘	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳					1											2	3	
	2歳					1												1	
	3歳																1	1	
	4歳					1												1	
	5歳						1		1									2	
	6歳												1					1	
	7歳								1	1								2	
	8歳									2				1				3	
	9歳																		
	10~14歳					2							1					3	
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計					5	1	1	4				3				3	17		
手足口病	~5ヶ月 ~11ヶ月		1	2				1										4	
	1歳		3	4				1									1	9	
	2歳			3														3	
	3歳						1											1	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計		4	9				1	2								1	17		
伝染性紅斑	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳			1														1	
	2歳																		
	3歳			1														1	
	4歳				1													1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
合計			2	1													3		
突発性発しん	~5ヶ月 ~11ヶ月	1					2	3	2						1	1	1	11	
	1歳		1	4	1	5	1	6		2		1			3		1	24	
	2歳				1	1		1									1	4	
	3歳								1									1	
	4歳		1								1							2	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
合計	1	2	4	2	6	3	10	3		3		1		1	4	2	42		

2021年 第40週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	10	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	8	7	131	
ヘルパンギーナ	~5ヶ月 ~11ヶ月			1														1	
	1歳					2		1			2						1	6	
	2歳		1		1	2					1			2				7	
	3歳		1								2							3	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
15~19歳																			
20歳以上																			
合計			2	1	1	4		1			5			2			1	17	
流行性耳下腺炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳										1							1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																1	1	
	9歳																		
	10~14歳																		
15~19歳																			
20歳以上																			
合計									1								1	2	

2021年 第40週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル定点数		7	14	25	16	17	16	26	24	6	7	8	7	5	7	12	11	208
インフル エンザ	~5ヶ月 ~11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳																	
	20~29歳																	
	30~39歳																	
40~49歳																		
50~59歳																		
60~69歳																		
70~79歳																		
80歳以上																		
合計																		
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33
急性出 血性 結膜 炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳																	
	20~29歳																	
	30~39歳																	
40~49歳																		
50~59歳																		
60~69歳																		
70歳以上																		
合計																		
流行性 角結 膜炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10~14歳																	
	15~19歳							1										1
	20~29歳	1																1
	30~39歳								1								1	2
40~49歳								1	1								2	
50~59歳									1								1	
60~69歳																		
70歳以上																		
合計	1						1	2	2							1	7	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.gov/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2021年 第40週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。